



市長あいさつ



大津市は、琵琶湖や世界遺産「比叡山延暦寺」のある比叡や比良の山並みに抱かれた自然と歴史文化の豊かなまちです。

奈良や京都の都より古く、天智天皇により近江大津宮がおかれたのをはじめ、市内には紫式部ゆかりの「石山寺」やユネスコの世界記憶遺産が残る「三井寺」、日本遺産「琵琶湖疏水」など多くの歴史文化遺産があり、国指定文化財の数は全国の市町村で第3位です。

総合計画第2期実行計画では「夢があふれるまち大津」を掲げ、各種子育て支援の充実や小・中学校の教育環境の整備、子どもの夢を育む「学校夢づくりプロジェクト」の推進、年齢を重ねても安心して暮らし続けられる介護サービスや障害福祉サービスの拡充等とともに災害に強いまちづくりにも力を入れております。

このガイドブックは、事業者の皆さまのご協力をいただきながら、官民協働で作成しました。大津市での暮らしに役立つ様々な情報をまとめているので、ご活用いただくとともに、市政へのご理解を深める一助となれば幸いです。

令和6年9月



大津市長
佐藤 健司



大津市章



大津市の「大ツ」を図案化したもので「大」は鳥の飛躍を形作り、「ツ」は景勝「びわ湖」の展望を表すもので「大ツ」の文字は、国際文化観光都市の躍進発展を象徴しています。
昭和33年(1958年)10月1日 制定

大津市の花



叡山すみれ

「叡山」という大津市内の地名がついたスミレ科の多年草。松尾芭蕉が「山路きて 何やらゆかし すみれ草」と句を残しているなど、大津にゆかりの深い花です。
平成3年(1991年)3月1日 選定

大津市の木



山桜

日本原産の落葉広葉樹。長等山は古くから桜の名所であり、市内各地で山桜にちなんだ和歌が詠まれています。市内の多くの公園に植えられ市民に親しまれています。
平成3年(1991年)3月1日 選定

大津市の鳥



ゆりかもめ

かもめ科の冬鳥。冬鳥ですが、びわ湖に留まるものも多く、年間を通して姿を見ることができます。渡り鳥として世界を広く移動することから「国際文化観光都市・大津」の国際性を象徴しています。
平成3年(1991年)3月1日 選定

ご利用にあたって

- この「大津市暮らしのガイドブック 2024年版～すぐわかる大津～」は、令和6年(2024年)4月現在の情報を掲載しています。
- 内容が変更される場合がありますので、ご了承ください。(内容や手続きなどに変更があったときは、「広報おおつ」(毎月1日発行)や市のホームページなどでお知らせします。)
- この「大津市暮らしのガイドブック 2024年版～すぐわかる大津～」は、広告主の協賛により制作されており、大津市が広告について責任を負うものではありません。
- 本誌掲載広告および96ページ以降についてのお問い合わせは、株式会社サイネックス 京都支店 [TEL 075-315-0085](tel:075-315-0085) へお願いします。

大津市ホームページ▶



広報おおつ▶



お問合せ▶

大津市コールセンターへ
[TEL 077-523-1234](tel:077-523-1234)



あなたのお問合せにお答えします **大津市コールセンター** [TEL 077\(523\)1234](tel:077-523-1234)

1

